

ゼミ名 (通称)	科目名	担当教員 (所属学科)	主要担当科目
宮田ゼミ	演習 Ⅶ	宮田惟史 (経済学科)	経済学史

ゼミのテーマ

資本主義経済の理論・歴史・現状

ゼミの目標と内容

現代社会は、長期の経済停滞や労働環境の劣化、格差拡大、金融・財政問題等多くの問題を抱えています。演習Ⅶでは、このような現在の日本や国際社会が直面している経済問題を解明するために、経済学の歴史や基礎理論を学びながら、現代の資本主義経済にたいする理解を深めます。

現実に日々生じている具体的な経済現象を理解するためには、現代社会を根本的に規定している理論や歴史の把握がかかせません。こうしたことから授業は、資本主義経済の歴史・理論と現状との両面に注意を払いながら進めています。



プロフィール

読書、スポーツ、芸術鑑賞、等々が好きです。

その他のゼミ活動

ゼミでは、毎週の授業の他に、夏合宿と春合宿を行っています。合宿では普通の授業とは異なるテーマをゼミ生で話し合って決めて発表・討論を行います。毎年、社会見学(例年、東京証券取引所や日本銀行、新聞社など)にも行っています。また、定期的に懇親会なども行い親睦を深めています。宮田ゼミでは、ゼミ生同士、教員とゼミ生との人間関係づくりを大切にしています。また、毎年サブゼミも行っており、2年生は学生シンポジウムに参加し、3年生は学生奨学論文への投稿(投稿論文が受賞〔佳作および入選〕した学生もいます)なども行っています。

ゼミに入る上での注意点

ゼミでは、報告者によるテキスト(初回の授業で決めます)の発表や、新聞学習(毎回、授業開始の15~20分程度行い時事経済の理解も深めています)の資料作成が必須となります。報告者以外もテキストをあらかじめ読むことが必要になります。また、自分の意見や疑問点を述べることができるよう準備しておくことが求められます。なお、無遅刻無欠席が原則です。

ゼミに関連して受講してほしい科目：「経済学史 a、b」、「経済理論 A/B」、「社会経済学 a、b」、等。

先輩ゼミ生からのゼミ紹介

こんにちは！宮田ゼミです。毎年、各学年 15 名程度(男女比は毎年半々くらいです)で活動をおこなっています。本ゼミでは、現在取りざたされている雇用(労働)、格差、金融問題などタイムリーな話題も扱いつつ、その根本を理解するために、歴史上重要な様々な経済学者たちの学説(アダム・スミスやマルクス、ケインズ等)を学んでいます。と、少しかたいことを書きましたが、実際は皆フレンドリーで懇親会や合宿などさわぐときはさわぐ、学ぶときは学ぶといったメリハリがついているゼミです。先生も優しく、いろいろ相談ののってくれます。大学生活を遊びだけでなく、勉学も充実させたい方、説明会や面接でお待ちしています！2020年度~2021年度は、先生がイギリス(ロンドン)に在外研究中で不在でしたが、2022年度から復活です！